

卒業要件表

～ 卒業・進級に必要な 授業科目 及び 単位数 ～

★専門科目の必修科目名等は、次頁「専門科目一覧表」を参照。

区 分		1 年 次 に修得を要する単位		2 年 次 に修得を要する単位		3 年 次 に修得を要する単位		4 年 次 に修得を要する単位		卒業要件 単位数		
		内 容	単位数	内 容	単位数	内 容	単位数	内 容	単位数			
共通教育科目	基盤系	学術リテラシー	必修(※1)		1						1	
		統計										
		科学史	選択	左記の3科目から1科目(2単位)修得	2							2
		現代社会論										
		健康	必修		1						1	
	言語	英語	必修	アカデミック・イングリッシュ・フェイズⅠ(A)	1						4	
				アカデミック・イングリッシュ・フェイズⅡ(A)	1							
				クリティカル・リーディングⅠ	1							
				クリティカル・リーディングⅡ	1							
	初修外国語		(※2)									
	教養系	人文・社会	選択	以下①～③の要件を満たした上で12単位修得 ①左記の3区分からそれぞれ2単位以上修得 ②「環境・健康」のうち「環境科学」を2単位修得【必修】 ③演習形式の授業を2単位履修【必修】(※1)	12						12	
		自然・技術										
		環境・健康										
	専門基礎系	言語	英語	必修		アカデミック・イングリッシュ・フェイズⅢ	2					4
					アカデミック・イングリッシュ・フェイズⅣ	2						
		初修外国語		(※2)								
		基礎科学	必修	数学(微分積分学Ⅰ)	2	数学(線形代数学Ⅱ)	2					10
				数学(微分積分学Ⅱ)	2							
				数学(線形代数学Ⅰ)	2							
				物理学(力学)	2							
			選択	化学(一般化学Ⅰ)	2	物理学(波動と光)	2					2
				生物学(生物学A)	2							
				生物学(生物学B)	2							
	地学(地学概論Ⅰ)			2								
	地学(地学概論Ⅱ)		2									
	日本語・日本事情教育科目		(※3)	<外国人留学生対象科目>								
	計			30		6		0		0	36	
専門科目	エンジニアリング科目 学部共通科目 学科共通科目 プログラム科目	必修	学科共通科目 4単位	4	エンジニアリング科目 4単位 学部共通科目 1単位 学科共通科目 26単位		31	学科共通科目 10単位	10	45		
		選択 必修		0	プログラム科目 9単位 (配属プログラム)		9		0	9		
		選択		0	2～3年次対象 <4年次への進級要件は下記のとおり>		35	<4年次対象 科目あり>	<0>	35 (※4)		
	計			4			75		10	89		
合 計			1 年 次 に修得を要する単位数	34	2～3年次 に修得を要する単位数		81	4年次 に修得を要する 単位数	10	125		

履修登録上限単位数	1年次:前期24単位, 後期24単位	2年次～4年次:通年48単位
-----------	--------------------	----------------

2年次への 進級要件	2年次への進級関門は設けていないが、1年次の修得単位が極端に少ない場合は、 松本キャンパスに引き続き在留して1年次の授業科目を履修することを勧告する。
3年次への 進級要件	3年次への進級関門は設けていない。
4年次への 進級要件	上表のうち、以下の条件を全て満たしていること。 ①共通教育科目34単位以上(うち1年次対象の必修科目全て)を修得 ②専門科目64単位(うち配属されたプログラムの必修科目から38単位以上)以上を修得 ただし、選択科目に他学科・他学部の科目は算入しない。(卒業要件には算入可) また卒業要件外の科目は、進級要件の単位数に含まれない。

- ※1 学術リテラシー(1単位)、教養系の演習形式の科目(2単位)を、1年次に履修のうえ修得できなかった場合には、その他の基盤系、教養系の授業科目を当該単位数以上修得することにより、振り替えることができる。
- ※2 初修外国語(中国語・ドイツ語・フランス語・ハンガール・スペイン語)を修得した場合、2単位まで教養系(人文・社会)の単位に算入することができる。なお、算入については学科の指導による。
- ※3 外国人留学生が、日本語・日本事情教育科目を修得した場合、教養系又は英語(基盤系又は専門基礎系)の単位に算入することができる。なお、算入については学科の指導による。
- ※4 他学科の授業科目(応用数学Ⅰ、応用数学Ⅱ、応用数学Ⅲ、確率・統計、解析力学、物理学実験を除く。)及び他学部の授業科目は、合わせて10単位を越えない範囲で選択科目に加えることができる。